

【草花】

<学習内容について>

草花に興味を持っている人の選択科目です。

基礎的な理科の知識などを必要とします。

草花の生産と経営についての内容になります。理解を深めるためには自ら学び主体的かつ協動的に取り組む姿勢が必要となります。

<教材について>

教科書：『草花』（実教出版）

<レポートについて>

レポートの回数は半期で4回、年間で8回です。

学習内容は以下の通りです。

[前期]

第1回：「草花園芸の特徴」「草花生産と消費動向」「草花の多面的利用」

第2回：「草花の生育と環境」「品種改良と繁殖」

第3回：「草花の生育と栽培技術」「切り花生産の特色」

第4回：「一・二年草の切り花」「宿根草の切り花」

[後期]

第1回：「球根の切り花」「花木の切り花」

第2回：「鉢ものの生産資材と商品化技術」「鉢花」

第3回：「観葉植物」「洋ラン」

第4回：「花壇用草花の栽培」「生産と流通の改善」

<学習の進め方について>

教科書を読みながら、レポートを完成させていきましょう。調べ学習もあるので、ネット検索や図書館等の活用が必要な場合もあります。分からないところが出てきたら、直接質問してください。電話での質問も可能です。スクーリングに出席した際に質問するのが、よいでしょう。

<スクーリングについて>

半期で5時間のスクーリングへの出席が必要です。計画的に、早めに出席するようにしましょう。スクーリングに出席する際には教科書・筆記用具が必要です。持参していないと出席が認められませんので、気を付けましょう。また、遅刻やスクーリングにふさわしくない行動などがあると、出席が認められない場合もありますので、気を付けましょう。

<評価について>

評価は、試験成績と平常点（レポートの提出状況や成績、学習態度等）を総合して100点法で行い、30点以上を合格とします。

<知識・技能について>

草花の生産と経営について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。

<思考・判断・表現について>

草花の生産と経営に関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決する力を養っている。

<主体的に学習に取り組む態度について>

草花の生産と経営について生産性や品質の向上が経営発展へつながるよう自ら学び、日常生活に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。